



# 手もとりにあつて

【文責】  
かとう学園 Co  
高田 英也

9月から10月にかけても猛暑日、真夏日が続いていましたが、やっと落ち着き、秋空が気持ちよく澄みわたる季節となりました。これからは、一層さわやかな過ごしやすい気候となります。子どもたちにはそのような落ち着いた環境の中で、毎日の学習をはじめ、読書や運動など、思い切り励んでほしいと思います。

## 全国学力・学習状況調査結果から判明した学園の良さと課題 ～かとう学園運営協議会(第二回)～

9月20日(金)に、河東中で第二回かとう学園運営協議会が行われました。今回は、「学園アンケートについての説明」と「全国学力・学習状況調査結果から判明した学園のよさと課題についての熟議」を行いました。学園の課題である「自尊心が低い。」ことについて、できることは何かについて協議しました。「褒めるのは、行動の承認行為。認めることが大事。」、「比べるのは他人ではなく、過去の自分。どれくらい自身が伸びたのかが大事。」等の意見がでてきました。



【全国学テの結果説明】

## 集団生活の在り方やよい人間関係の形成について考える!! ～河東小・河東西小 5年合同宿泊体験学習～

9月26日(木)、27日(金)の2日間、河東小・河東西小の5年生は、グローバルアリーナで合同宿泊体験学習を行いました。ウォーキング、制作活動、交流会、合同レクリエーションと、当初計画していた活動全てを予定通り行うことができました。子どもたちは、自然の中や宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳等などについての体験を積むことができました。学校間の絆を深めることができた貴重な2日間でした。



【河東小・河東西小 交流会の様子】

## かとコミ農園とわたしたち

### ～河東小・河東西小5年 総合的な学習の時間～

10月11日(金)に、河東小・河東西小の5年生が稲元にあるかとコミ農園のさつまいも収穫を地域の方と一緒に行いました。事前に、河東小・河東西小に於いて河東コミュニティの西田副会長、日南事務局長をお招きし、かとコミ農園がなぜ始まったのか、かとコミ農園に関わる人の思いや願いを聞きました。子どもたちは、地域のよさを見だし、地域を大事にしていきたい、そのために自分達は何ができるかを考えました。収穫当日は、天候にも恵まれ、午前中は河東小、午後からは河東西小がさつまいも掘りをしました。いもづるを鋸鎌を使って切ったり、マルチシートをはいたり、子どもたちにとっては、初めての体験だと思われそうですが、地域の方に教えていただきながら、一生懸命がんばる子どもたちの姿がみられました。予想していたより大きいさつまいもが次々ととれました。収穫したさつまいもは11月9日の河東地区みんなのまつりで販売予定です。



【河東コミュニティ役員による説明】



【かとコミ農園さつまいも掘りの様子】

## もっと知ろう かとうの「自然」

### ～河東小・河東西小4年 総合的な学習の時間～

10月1日(火)に河東西小で、10月17日(木)に河東小で、4年総合的な学習の時間「もっと知ろうかとうの自然」を実施しました。この学習では、社会科「水はどこから」の学習を踏まえ、生活に身近な「釣川」を中心とした自然環境について調べ、環境を支える人々の思いや願いを調べ、自分たちにできることを考えていきます。ゲスト・ティーチャーに河東の歴史や活動を聞いたり、自然の様子や役割について調べ、河東の自然を支える人々の活動や思いをまとめることができました。



【ゲスト・ティーチャーの話】